(19) 口本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平4-261098

(43)公開日 半成4年(1992)9月17日

(51) Int.CL<sup>6</sup>

識別記号

FΙ

技術表示個所

H05K 3/48

Z 6921-4E

庁内整理番号

N 6921-4E

# HO5K 1/02

M 8727-4E

審査請求 未請求 請求項の数4(金 5 頁)

(21)出願書号

**特別平3-9164** 

(71)出版人 000008013

三菱電機探式会社

(22) 出頭日

平成3年(1991)1月29日

東京都平代田区丸の内二丁目2番3号

(72)発明者 阿山 猛

神奈川県相様原市宮下一丁目1番57号 三

基础模块式会社相模製作所内

(72)発明者 太田 誠

神奈川県相模駅市宮下一丁目1番57号 三

**些性様状式会社相模製作所内** 

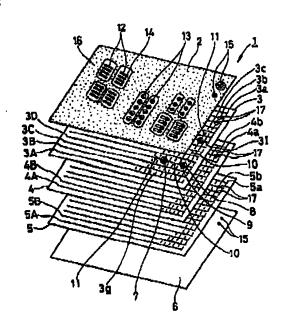
(74)代理人 并理士 萬田 守 (外1名)

# (54) 【発明の名称】 多層プリント基板およびその製造方法

#### (57)【要約】

[目的] 製造が簡単で、製造のための手間と時間を低 減でき、低コストで安定した品質が得られる多層ブリン ト基板およびその製造方法を得る。

【構成】 基材に所定のピッチで複数のプリント配線を 形成し、プリント配線を形成した複数の基材を積層し、 異なる面に形成された複数のプリント記録の交点に接続 用スルーホールを形成し、このブリント配線の国路部分 を他の部分から切断する違断孔を形成し、選断孔をマス **クで憂い、接続用スルーホールの内周にめっき層を形成** して、異なる面のプリント配線を電気的に接続して回路 を形成した多層プリント基板である。



(2)

特開平4-261098

1

#### 【特許請求の範囲】

【醋求項1】 税層された複数の基材と、この基材の少 なくとも一方の質に所定のピッチで形成された複数のプ リント記録と、異なる面に形成された複数のプリント配 森の交点に形成された技械用スルーホールと、このスル ーホールの内属に首記異なる面のブリント配線を接続す るように形成されためっき層と、このめっき層で接続さ れたプリント配線の回路部分を他の部分から切断する底 断孔とを備えたことを特徴とする多層プリント基板。

【錯求項2】 積層された複数の基材と、この基材の少 10 なくとも一方の国に所定のピッチで形成された複数のブ リント記録と、異なる面に形成された複数のプリント配 袋の交点に形成された接続用スルーホールと、このスル 一ホールの内周に前記異なる面のプリント配線を接続す るように形成されためっき層と、このめっき層で接続さ れたプリント配線の回路部分を他の部分から切断する違 断孔とを有する多型内層板、ならびにこの多層内層板の 両側に積層され、かつ部品実装用のパッドおよびランド と、電弧またはグランド用ベタバターンを有する外層板 とを備えたことを特徴とする多層プリント基板。

【請求項3】 基材の少なくとも一方の面に所定のビッ チで複数のプリント配線を形成する工程と、プリント配 線を形成した複数の基材を積層する工程と、異なる面に 形成された複数のプリント配線の交点に接続用スルーホ ールを形成する工程と、このプリント配絵の回路部分を 他の部分から切断する遮断孔を形成する工程と、遮断孔 をマスクで覆い、核銃用スルーホールの内側にめっき層 を形成する工程とを有することを特徴とする多層プリン ト基板の製造方法。

チで複数のブリント配線を形成する工程と、ブリント配 線を形成した複数の基材を検閲する工程と、異なる面に 形成された複数のプリント配線の交点に接続用スルーホ 一ルを形成する工程と、このブリント配線の回路部分を 他の部分から切断する運動孔を形成する:程と、遮断孔 をマスクで覆い、接続用スルーホールの内周にめっき層 を形成する工程と、得られた多層内層板の両側に外層板 を復屬し部品実装用パッドおよびランド、ならびに電源 またはグランド用ペタパターンを形成する工程とを有す ることを特徴とする多層プリント基板の製造方法。

# 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は多層ブリント語板および その製造方法に関するものである。

#### [0002]

【従来の技術】多層プリント基板は、それぞれ回路パタ 一ンを有する基材を多層に検用した検層基板である。従 来の多層プリント基板は、各層ごとにエッチング等によ り別の回路パターンを形成した内層板としての基材を、 プリプレグをはさんで積層し、硬化させて形成した積層 60 る面に形成された複数のプリント配線の交点に接続用ス

体の最外層にパターン形成して製造されている。

【0003】 しかしながら、このような従来の多層ブリ ント基板においては、各層ごとに回路設計して、マスク 製作、質光、エッチング等を行って凹路バターンを形成 し、これを破局する必要があり、銀港工程が複雑であっ て、製造のための手間と時間がかかり、コスト高になる とともに、品質が不安定であるという問題点があった。 [0004]

2

【発明が解決しようとする課題】本発明は、上記問題点 を解決するため、回路設計が容易であり、しかも製造工 程が簡単で、製造のための手間と時間を低減でき、低コ ストで安定した品質が得られる多層プリント基板および その製造方法を提供することを目的とする。

#### [0005]

【健脳を解決するための手段】本発明は次の多層プリン ト基板およびその製造方法である。

【0006】(1) 被題された複数の基材と、この基 材の少なくとも一方の暫に所定のピッチで形成された復 数のプリント配線と、異なる面に形成された複数のプリ ント配線の交点に形成された接続用スルーホールと、こ のスルーホールの内周に前配異なる面のプリント配線を 接続するように形成されためっき層と、このめっき層で 接続されたプリント記録の回路部分を他の部分から切断 する重新孔とを傭えた多層プリント基板。…多層プリン **ト 보板** (1)

【0007】(2) 積層された複数の基材と、この基 材の少なくとも一方の面に所定のピッチで形成された復 数のプリント配線と、異なる面に形成された複数のプリ ント配線の交点に形成された接続用スルーホールと、こ 【蘭求項4】 基材の少なくとも一方の面に所定のピッ 30 のスルーホールの内局に前記異なる面のプリント配線を 接続するように形成されためっき層と、このめっき層で 接続されたプリント配線の回路部分を他の部分から切断 する建断孔とを有する多層内層板、ならびにこの多層内 層板の両側に積層され、かつ部品実装用のパッドおよび ランドと、電源またはグランド用ペタパターンを有する 外層板とを偉えた多層プリント基板。…多層プリント基 板(2)

[0008] (3) 基材の少なくとも一方の面に所定 のピッチで複数のプリント記線を形成する工程と、プリ ント配線を形成した複数の基材を積層する工程と、異な る面に形成された複数のプリント配線の交点に接続用ス ルーホールを形成する工程と、このプリント配線の回路 部分を他の部分から切断する延斯孔を形成する工程と、 遠斯孔をマスクで覆い、接続用スルーホールの内周にめ っき層を形成する工程とを有する多層プリント基板の製 造方法。…製造方法(1)

[0009] (4) 基材の少なくとも一方の面に所定 のピッチで複数のプリント配線を形成する工程と、プリ ント配輪を形成した複数の基材を積層する工程と、異な

特親平4-261098

ルーホールを形成する工程と、このプリント配線の回路 部分を他の部分から切断する返断孔を形成する工程と、 **建新礼をマスクで張い、接続用スルーホールの内局にめ** っき居を形成する工程と、得られた多層内層板の両側に 外層板を被層し越基実装用パッドおよびランド、ならび に電波またはグランド用ペタパターンを形成する工程と を有する多層プリント基板の製造方法。…製造方法 (2)

【0010】各基材に形成する複数のプリント配線は、 種族ピッチの平行な直襲とするのが好ましいが、これに 10 限定されない。また、このプリント配線は両面に交差す る方向に形成するのが好ましい。各基材の両面に交差す る方向にプリント配線を形成した場合は、積層する各基 材のプリント配線が重ならないように、位相をずらせて **牧門するのが好ましいが、一部重なるように牧用するこ** ともできる。 各基材の片面にプリント配線を形成した場 合は、上下の層のプリント配線が交換するように、位相 をずらせて積層する。

#### [0011]

【作用】本発明の前記多景プリント基板(1)は、基材 の少なくとも一方の面に所定のピッチで複数のプリント 配線を形成し、このプリント配線を形成した複数の基材 **を積層し、異なる面に形成された複数のプリント配線の** 交点に接続用スルーホールを形成し、このプリント配線 の回路部分を他の部分から切断する迷断孔を形成し、こ の建断孔をマスクで覆い、接続用スルーホールの内局に めっき層を形成することにより製造される。

【0012】本発明の前記多層プリント基板(2)は、 上記と同様にして得られた積層体を多層内層板とし、そ の両側に外層板を積層し、係品実装用パッドおよびラン 30 ド、ならびに電源またはグランド川ペタパターンを形成 することにより製造される。

【0013】上記いずれの場合も、接続用スルーホール を形成して、その内周にめっき層を形成することによ り、上下の異なる面に形成された特定のプリント配線が 接続される。 そしてプリント配幕に選断孔を形成するこ とにより、回路に不要な部分は切断される。

【0014】 従って任意の面の任意のプリント配線の交 点にスルーホールを形成して、めっき層を形成するとと もに、プリント配線の不要部分を進斯孔で切断すること 40 により、任意の回路が形成される。

【0015】この場合、実装する10の足のピッチが、 プリント記録のピッテの倍数となるように、また位相を ずらせた場合に接続用スルーホールおよび運断孔が他の 面のプリント配線に影響を及ぼさないような最終のピッ チのプリント配線を形成することにより、高回路密度で 同路が形成される。

【0016】また各基材として同一のプリント配線を形 成した基材を用いることができ、穴あけとめっきにより 国路を形成できるため、製造工程が簡単で、製造のため 50

の手関と時間が低減し、低コストで安定した品質の多層 プリント基板が得られる。

【0017】 前記多層プリント基板(2) においては、 外層の部丛実貌用パッドおよびランドに部品を実装し、 電弧用パターンに電源を接続し、グランド用パターンを 必要により核地して使用されるが、信号ラインは内層に 形成され、これらを雇うように、電話またはグランド用 ペタパターンが外層に形成されているので、信号ライン から発生する、あるいは外部から入る電波障害被は、定 電位の電源またはグランド用ペタパターンにより適ら れ、電波障害を及ぼさない。

【0018】また外層に電源またはグランド用ペタパタ ーンが形成されるため、表页の銅残存率が高くなり、故 熱性がよくなる。 さらに信号ラインを形成する内層には **都品実装用のパッドやランドがないため、配線術度を高** くすることができる。

【0019】外層の電源またはグランド用ペタパターン をめっき層で電気的に接続したり、あるいは電波吸収体 で装覆することにより、電波障害の防止性はさらに高く なる。

#### [0020]

【実施例】以下、本発明の一実施例を図について説明す る。図1は実施例の多層ブリント基板の分解係視図であ

【0021】図において、1は多層プリント基板で、第 1届2、第2層3、第3層4、第4層5、第5層6の基 材がプリプレグをはさんで積層され、硬化されている が、プリプレグは省略して図示されている。このうち第 1届2名よび第5層6が外層、第2層3ないし第4層5 が内層である。

[0022] 内層の第2層3には、上面に複狭ビッチの 平行直線状のプリント配線3A、3B、3C…が x 軸力 肉に形成され、下面にはこれと直交するソ軸方向に極狭 ピッチの平行直線状のプリント配線3a、3b、3c… が形成されている。

【0023】関1では第2層3の上面のプリント配線3 D、3 I と、下面のプリント配線3 c、3 gの交点に、 接続用スルーホール7が形成され、その周囲にランド 8、内局にめっさ層9を形成して回路10が形成されて いる。そしてプリント配線3Dおよび3cのスルーホー ル7の外側には、回路10を不要部分から切断する遮断 孔11が形成されている。

【0024】実際の回路構成はもっと複数であるが、理 解しやすいように簡素化して図示されている。第3層4 にはプリント配線4A、4B…、4a、4b…が形成さ れ、第4届5にはプリント配線5A、5B…、5a、5 **b…が形成され、同様に回路が形成されているが、箇略** 化して図示されている。 第2層3、第3層4、第4層5 はプリント配線の位相をずらせて積層されている。

【0025】本発明の前記多層プリント基板(1)はこ

**鈴樹平4-261098** 

のような第2層3、第3層4…をプリプレグをはさんで 程屋したものである。

[0026]外層である第1層2には、部品実装用のバ ッド12、部品実装用のランド13、検続用のスルーホ ールランド14、電源用パターン15、およびグランド 用ペタパターン16が形成されている。 グランド用ペタ パターン16の表面は電波吸収体により被憂されてい る。他方の外層である第5層6には、外向の面(図1の 下毬の面)に、第1層2と同様の部品実髪用のパッド1 2、部品実装用のランド13、接続用のスルーホールラ 10 ンド14、電源用パターン15、グランド用ペタパター ン16が形成されている。

[0027] 第2層3、第3層4、第4層5には**電源**用 パターン15に対応して電弧用スルーホール17が形成 されている。

【0028】図2は製造工程を示す斜視図であり、

(A) は基材21にプリント配線22、23を形成する 印刷工程、(B)は基材 2 1 を積層して積層体 2 4 を形 成する被層工程、 (C) は被層体24に接触用スルーホ 一ル7 および切断用の基断孔11 を形成する穴あけ工 程、 (D) は穴あけ後の検験体24にマスク25を形成 し、スルーホール 7 にめっき 層 9 を形成する工程を示 T.

[0029] 多層プリント基板1は、図2の(A) に示 すように、基材21の両面に所定のピッチで複数のブリ ント配線22、23を形成し、このブリント配線を形成 した複数の基材 2 1 を (B) に示すように複数枚積層 し、次いで(C)に示すように、積層体24の異なる面 に形成された複数のプリント配線22、23の交点に接 統用スルーホール7を形成するとともに、ブリント配線 30 の回路部分を他の部分から切断する遮断孔11を形成 し、さらに (D) に示すように、連新孔11をマスク2 5で種い、接続用スルーホール7の内周にめっき層9を 形成する。 このようにして得られる被層体24はそのま ま多層プリント基板1として用いることができる。

[0090] 図1の多層プリント基板1は、上記により 得られた積層体24を第2層3、第3層4、第4層5と し、その両側に第1層2および第5層6を積層し、部品 実装用のパッド12およびランド13、スルーボールラ ンド14、電源用パターン15、グランド用ペタパター 40 ン16を形成することにより製造される。

[0031] 上記の場合、プリント配線22、23を形 成した基材21の種層体24に接続用スルーホール7を 形成して、その内周にめっき贈りを形成することによ り、上ドの異なる歯に形成された特定のブリント配線2 2、23が接続される。そしてブリント配線22、23 に進断孔11を形成することにより、回路に不要な部分 は切断される。

【0032】従って任意の面の任意のプリント配録2 2、23の交点に接続用スルーホール?を形成して、め 50 共通のプリント配線を育する基材を用いて、高密度で容

っき聞9を形成するとともに、プリント配線22、23 の不要部分を運輸孔11で切断することにより、任意の 回路10が形成される。

【0033】この場合、突装するICの足のピッチが、 プリント配線のピッチの倍数となるように、また位相を ずらせた場合に接続用スルーホールおよび進所孔が他の 面のプリント記録に影響を及ぼさないような最狭のピッ チのプリント記録を形成することにより、高回路密度で 回路が形成される。

【0034】また各基材として同一のプリント配線を形 成した基材を用いることができ、穴あけとめっきにより 因路を形成できるため、製造工程が簡単で、製造のため の手間と時間が低減し、低コストで安定した品質の多層 プリント基板が得られる。

【0035】上記のように構成された図1の多層プリン ト基板1においては、第1階2および(虫たは)第5層 6の都最実装用のパッド12およびランド13に部品を 実装し、電源用バターン15に電源を接続し、グランド 用ベタパターン16を必要により接地して使用される。

【0036】使用状盤においては、回路10によって形 成される信号ラインは、内層である第2層3ないし第4 届5に形成され、これらを覆うように、グランド用ペタ パターン16が外層である第1層2および第5層6に形 成されているので、信号ラインから発生する、あるいは 外部から入る電波障害液は、定電位のグランド用ベタバ ターン16により進られ、電波障害を及ばさない。

[0037] また外暦にグランド用ペタパターン16が 形成されるため、表面の頻然存率が高くなり、放熱性が よくなる。さらに信号ラインを形成する内層には部品実 装用のパッド12やランド13がないため、配線密度を 高くすることができる。 外層のグランド用ペタパターン 16を電波吸収体で被覆することにより、電波障害の防 止性はさらに高くなる。

[0038] なお上記実施例では基材21の両面に直交 する方向に平行直線状のプリント配線22、23を形成 する例を示したが、プリント記録は片面であってもよ く、また交差方向も直交に限らない。

【0039】また上記実施例では、外層である第1層2 および第5層6に、グランド用ペタパターン16を一面 に形成し、電凝用パターン15はペタパターンとしなか ったが、電敵用のパターンを一面に形成してペタパター ンとしてもよく、また電板用のパターンとグランド用の パターンの両方をベタパターンとしてもよい。

[0040]

【発明の効果】本発明の多層プリント基板(1)は、所 定のピッチでプリント配線を形成した基材を積層し、異 なる面のプリント配線を接続する接続用スルーホールを 形成して、その内周にめっき層を形成するとともに、余 分のプリント配線を遮断孔で切断するようにしたので、

(5)

特謝平4-261098

易に回路設計を行うことができ、このため製造工程が簡 単で、製造のための手削と時間を低減でき、低コストで 安定した品質の多層プリント基板を製造することができ ٥.

[0041] 本発明の多層プリント基板 (2) は、上記 により得られた積層の外層に、部品実装用のパッド、ラ ンド、スルーホールランド、ならびに脅災またはグラン ド用ペタパターンを形成したので、電波障害を防止し、 放熱性が良好で、配線効率の高い多層プリント基板が得 ちれる。

# 【図面の簡単な説明】

【閏1】実施例の多層プリント基板の分解斜視図。

【図2】実施例の多層プリント基板の製造工程を示す斜 视图。

### 【符号の説明】

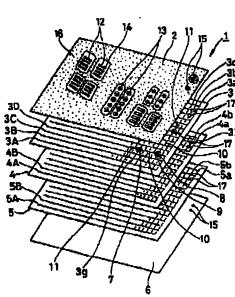
- 1 多層プリント基板
- 2 第1層
- 8 第2层

3A, 3B., 3a, 3b., 4A, 4B., 4a, 4

b…, 5A, 5B…, 5a, 5b… プリント配線

- 4 第3層
- 5 第4層
- 第5層
- 7 技統用スルーホール
- 8. 13 ランド
- 9 めっき層
- 10 回路
- 11 建新孔
- 12 NyF
  - 14 スルーボールランド
  - 15 電源用パターン
  - 16 グランド用ペタパターン
  - 17 電源用スルーホール
  - 21 基材
  - 22, 23 プリント配線
  - 24 積層体
  - 25 マスク

[图1]



[図2]

